

水面月

物静かな彼女が寝取られるまで 2

DOJIN
R18
成人向け

18歳未満の
購入・閲覧禁止

水面月

物静かな彼女が寝取られるまで 2

DOJIN
R18
成人向け

18歳未満の
購入・閲覧禁止







自分の彼女が別の男に気を失うまでハメ倒されたとも知らずに

ま
ある意味
幸せかw



いやー
呑気な彼氏だねー

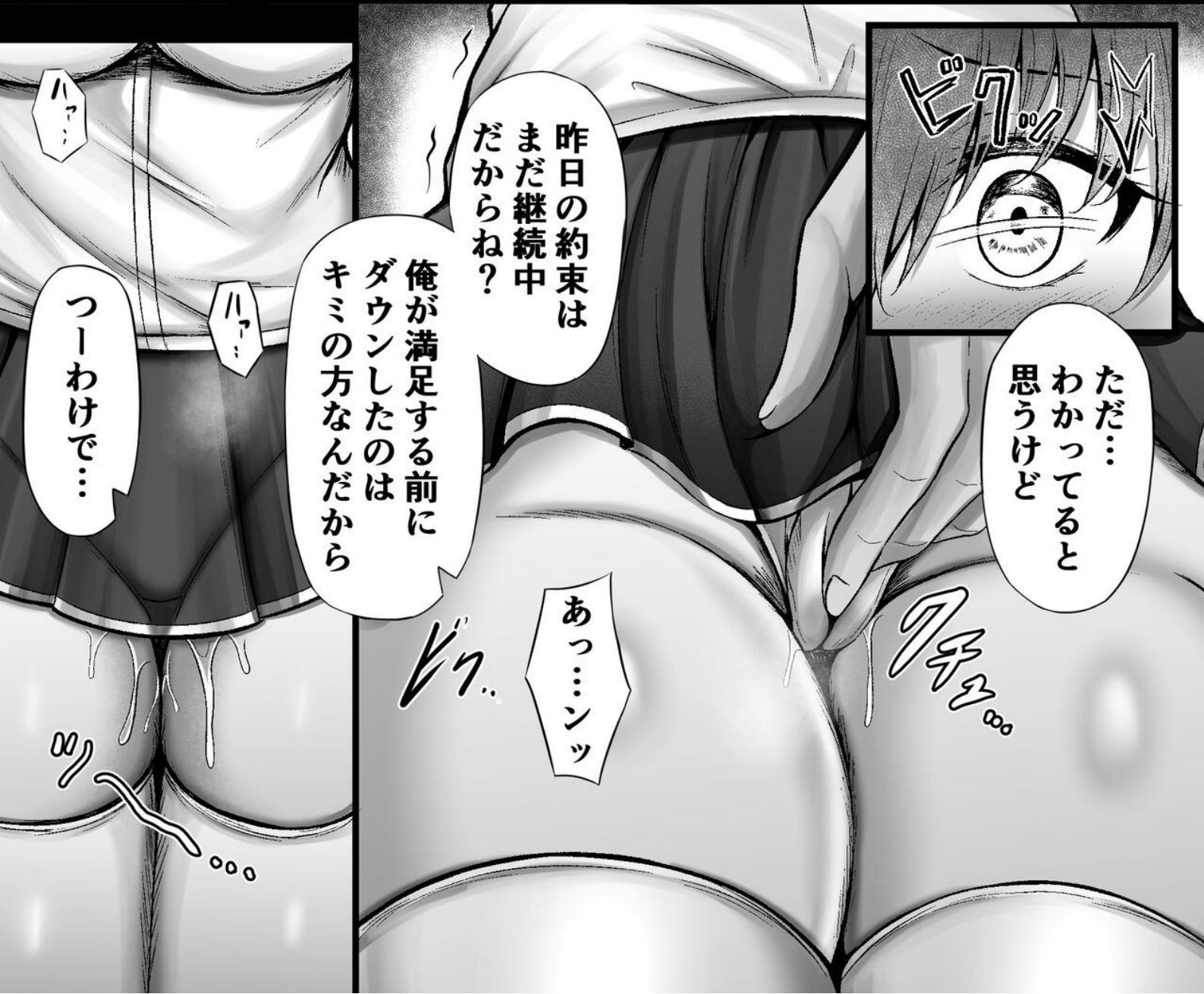
ア...



あ...あの

あのこと
彼には...

もちろん
黙っておくよ



ただ...
わかってると
思うけど

昨日の約束は
まだ継続中
だからね?

俺が満足する前に
ダウンしたのは
キミの方なんだから

あっ...ンッ

ビクッ

アッ...ンッ

つーわけで...

ハッ...
ハッ...
...

今日もたっぷり
可愛がって
あげるから

——ああ私は

ちゃんと予定
空けておいてよ？

また明人くん
に嘘をつくんだ…



まさか別の男の
ちんぽを舐めてる
なんて夢にも
思っただろうねえ♪



気にしないでだって
優しいねえ♪



む…胸？

じゃあ次は
その大きな胸で
してもらおうかな



ちゃんと
飲まない
とダメじゃん

ご…ごめんさい

濃いのが喉に
絡まって…



せつかくそんな
立派なモノを
ぶらさげてるんだし

使わないと
勿体ないだろう？

そそんな…
射精した
ばかりなのに
もうこんな
大きくなって…

ドキ…

ハア…

ハア…

ドキ…

ドキッ



あぁ
たまんねえ

んっ...

ビク



はあ...

ビク

あっ

これ...
さっきより
大きい?

ビク



おちんちんの
熱がおっぱい
から伝わって...

ハァ...

ビク

ハァ...

ビク



クソ気持ち
いいなあ...

ん...

は...

ムチムチの
デカパイに
包まれるの
クセになるわあ

ヌイ

ヌイ

す...
す...
すごい...



ダメなのに...
おまんこまで
熱く疼いちゃうッ...

ビク

ビク

ヌイ

ビク

ビク



んぶっ!!

うん... おっ...

射精るっ



それに...

びびびび

ハハハハ



濃い

びびびび

濃い



まだ射精てるッ

すごい勢いで
こんなにたくさんッ

びびびび

びびびび



こんなにベツトリ濡らしておいてそれはないっしょ？

~~~~ツ！

てかメスの発情臭がムンムン漂ってきてヤバすぎなんだけどw



私。。。いまなに考えて。。。



さてとおまちかねの本番タイムに入ろうか



またまた〜

ま。。。まってなんかいませんッ



これなら  
もうすぐに  
挿入しても  
大丈夫だよな

また先輩のが  
入ってくる…  
ビク  
ビク



まだ…  
もう少しっ  
ドキ

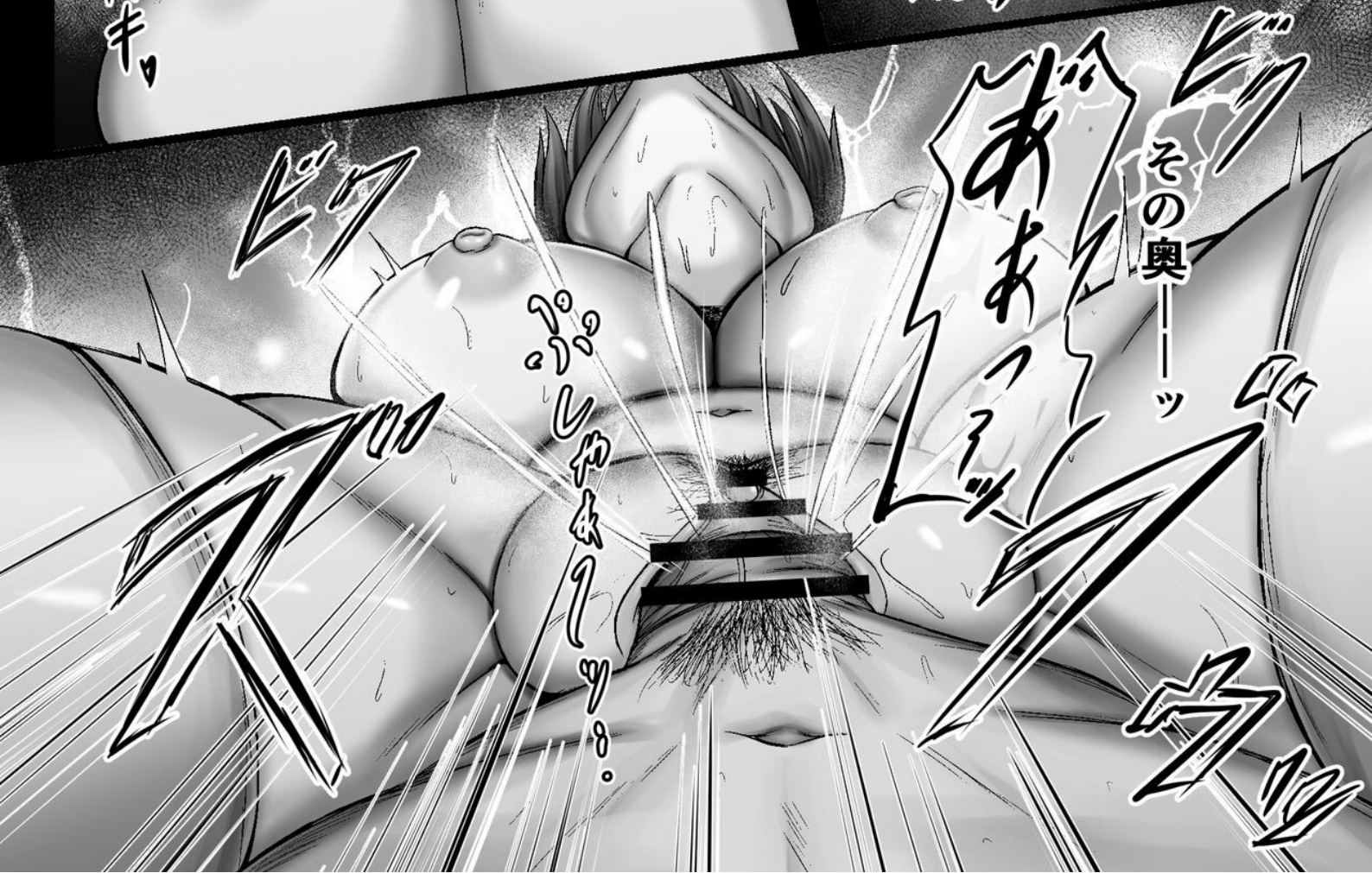
一番深いところ…  
スキ

ズブ

くる…  
おまんこの  
奥まで

ズブ

ぎゅん



その奥—ッ

あぁっ  
あぁっ  
あぁっ

あぁっ  
あぁっ  
あぁっ

ビク

あぁっ  
あぁっ  
あぁっ

あぁっ  
あぁっ  
あぁっ





イクうツ!

うおッ



そんなに  
激しくされたらッ

イツちゃう?  
いいよイケッ



やっ…  
ダメっ…  
あっあっ!

だから  
イケって



一区切りついた  
ところで少し  
趣向を変えようか

さて…と

趣向…?



マジかよ  
俺までイカされ  
ちゃったよ

鈴音まんこ  
マジ半端ねえわ

お…おまたせ  
しました

ドキ

ドキ これ…裸よりも  
恥ずかしい…

おお…ッ

ドキ

ドキ

47♡

こんなモノまで  
用意してるなんて…

47..

よく似合ってるよ♪

ドキ

あ…ありがとうございます  
ございます

ドキ

でもコレ…

少しサイズが…

ドキ♡

ドキ♡

ドキ

そこは仕方ないって

47…



でもこれはこれで興奮するっしょ？



キミのエロボディに合うサイズは中々ないからさ



水着越しにもわかるくらい乳首も硬くなってるしw



まんこもこんなに濡らしちゃってさあ

また...くる...



ビュッ

それじゃあ  
ご褒美を  
あげないと…ねッ

あー  
あー

ハハッ

また下品な声が  
出ちゃってるよ

ビュッ

ビュッ

ビュッ  
ビュッ

ガンガン突いて  
あげるから  
もっとその声  
聞かせてよ♪

そ…そんなッ…

んおッ

あま  
あま  
あま

ビュッ

ビュッ

ビュッ

ビュッ

ビュッ

ビュッ

ビュッ

ビュッ

ビュッ

ビュッ

ビュッ

ビュッ

ビュッ

すーん...

スッ  
スッ  
スッ

おちんちん  
まだ大きく  
なってるッ

スッ  
スッ  
スッ

スッ  
スッ  
スッ

私がエッチな声  
出すたびに...

スッ  
スッ  
スッ

スッ  
スッ  
スッ

興奮して膨らんで  
いくのがわかつちやうッ

スッ



ダメ...  
なのに

スッ  
スッ  
スッ

イっ...くっ...

こんなの...  
絶対にダメ  
なのに...

あっあっあッ



おちんちん  
気持ちいいって  
思っちゃうッ!

うっ!

てか食いつき  
エグすぎて  
まんこにゴム  
引っかかって  
んだけどw

ああクソ…  
また絞りだされ  
ちまったよ…

ほら続けるよ

その後も

イボ

イブ

先輩の無尽蔵な性欲は  
休むことなく私の身体を  
むさぼり続け――

アッ!

んあっ!

あっ

私は何度も何度も  
絶頂に導かれてしまい

そのたびに感じる  
甘く蕩けるような痺れ

全身を掻きむしりたく  
なるような罪悪感を  
感じながらも

まだまだ  
続けるから

私のアソコは先輩の  
太くて硬いものが与えて  
くれる刺激に確かな  
期待を感じてしまい――

……ハイ

結局この日も

私は先輩を満足  
させることが  
できないままに  
気を失って  
しまいました…

47

んっ

たひん

びん

びん

びん

んまっ

あ

ハア

びん

ハア

びん

残念

また明日  
再チャレンジ  
だねえ♪



昨日のことで  
私は思い知らされて  
しまった...



鈴音



わ...私は  
ナニ考えて...





ボーっとして  
だから  
驚いちゃって



あ…明人くん

えっ…と  
どうかした？



〜っ



私は彼を  
裏切つてしまつて  
いるから…

こんな風に隣を  
歩く資格だつて…

…あのさ



う…うん  
そうだね

なんかこうして  
一緒に歩くの  
久しぶりな気がするね

…どうしよう



明人くんの顔を  
まともに見れない

どんな顔して話せば  
いいかわからない…



でも心配してくれて  
すごく嬉しいよ

——これは私が自分で  
どうにかしないと  
いけないことだから

だからちゃんと  
終わらせないと…

ドキ..

もしかして  
なにか悩み  
でもある？



気のせいなら  
いいんだけど

もしそうなら  
相談してくれると  
嬉しいけど…



…ありがとう

明人くん



ただ…悩みなんて  
ないから

嘘ついて  
ごめんなさい





あれ

もしかして  
気のせいだった？

今日は妙に  
意気込んでたから  
一味違うと  
思ってたんだけど

びびり

びびり

びびり

びびり

びびり

おっ

びびり



それはそうと  
やっぱり鈴音ちゃん  
にはピチピチの  
スク水が似合うねえ

びびり

ドキ

びびり

ドキ

まあ少しだけ  
エロ仕様に改造  
させてもらったけどw

びびり

びびり



相も変わらず  
イキまくってるし

ハア...

ハア...

てかむしろイキ  
やすくなってるない？w



この調子じゃ  
今日も途中で  
ノックアウトかなあ

びびり

びびり

まあ俺は  
その分楽しめる  
からいいけど♪



んぱっ  
ほら呆けて  
ないで口も  
使ってよ

パイズリも  
超お手軽っしょ？

このエロ穴の  
おかげで  
あ...  
グッ  
グッ  
グッ



そうそう  
あーやっぱ  
気持ちいいわあ  
グッ  
グッ  
グッ



んぷっ!

ほら射精すよッ



ハア...

ハア...

ははっ  
今日はちゃんと  
飲めたね

ははっ  
グッ  
グッ  
グッ



だ…ダメです！  
それだけは



やっぱ我慢  
できないわ

ポイ

悪いけど  
また生で  
やらせて  
もらうよ？

!!



大丈夫だって  
射精す時は  
できるだけ抜く  
ようにするから

できる  
だけって

おお

ははっ  
すごい声

子宮まで  
生のおちんぽが  
届いちゃって…  
声抑えられないッ！



ちがつっ…  
あああッ

まんこも吸いつく  
みたいに絡み  
ついてくるし



てか鈴音ちゃんも  
本当はこの方が  
気持ちいいでしょう？



生ちんぽ…  
気持ちいい♡

お…  
いい声に  
なってきた♪

これダメッ

キモチ…いい…



あまっ…♡

あま♡

はま♡

く…くるッ





ま…待って  
くださいッ

ニカ。



終われる…のに



いま帰れば  
終われる…

ビク。

ビク。

鈴音ちゃんは  
帰っていいよ



先輩の太くて  
硬いの…私の  
発情まんこに  
ぶちこんで  
ください…

お…おちんぽ  
ください

イキたい…

先輩のちんぽで  
イカせてほしいッ

47

。。



まっアッ

仕方ないなあ♪



は…はい  
生ちんぽ  
ください

本当にいいの？  
ゴムはしないよ

ヌチユ♡  
ヌチユ♡



やっぱり抜いた方がいいの？

え…ナニ？

スル〜



ダ…ダメッ  
ナカに出して  
いいですから！

ハアツ…

ハアツ…



そっちから  
ねだってきたんだし  
膣内に出すからね

ビッ

そっ…それはッ

スチッ♡  
グチョ♡



出している？

なにその  
上から目線  
本当にやめて  
もいいんだよ？

ご…ごめんなさいッ  
出してくださいッ  
お願いします！

ビクン

あッ♡

ビク♡

ビク♡

グチョ♡

グチョ♡

ハアツ…

ゾク



そうそう

そうやって素直に  
なればこっちも  
気持ちよく射精して  
あげられるんだから

それじゃあ  
期待に比べて  
思いつきり濃いのを  
注ぎ込んであげるね♪

あッ  
激しッ



ほらどう？  
生ちゃんぽで思いつきり  
突かれまくる感想は？

きッ気持ちいいですッ  
奥まで届いて  
しゅごすぎッ

あッ 激しッ

あッ  
激しッ



おまんこずっと  
イキっぱなしです!

ハ…ハイッ



てかさっきから  
イキっぱなし  
じゃね?

まんこ痙攣しま  
くってるよ?



じゃあもつと  
すごいアクメ  
味あわせて  
あげるよッ



ナカ出しアクメ  
キメろよっ!

すごいのッ—

ほら射精すぞ  
しっかりまんこ  
締めるよッ!



あゝ精子  
あがってきたあ

くるッ—

射精てるッ！  
精液ドピュドピュって！

ビュッ

ガッ

アゲますッ

ビュッ

あぁ

ビュッ

ビュッ

アッ

ガッ

ナカ出しアクメ...

ビュッ

ビュッ

おっ

ビュッ

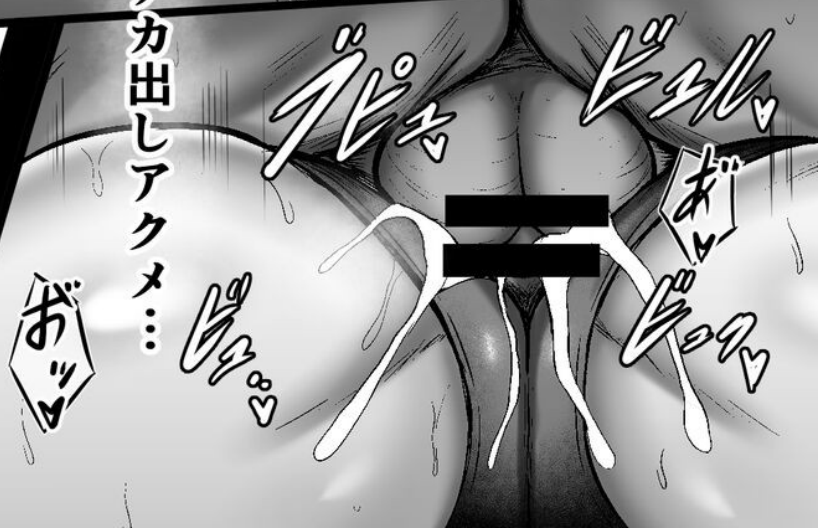
あぁ



うわぁ...♡

ビュッ

ニャー♡





おっ…  
気付いた?

あっ…コレ…



今日は気絶  
しなかったね♪

まだイクの  
続いて…

びびり  
すんすん…



…ハイ♡



先輩のおちんぽ…  
私の膣内でまだ  
大きいまま…

そうだよ

つまり  
どういふことか  
わかるよね?

ブルブル…



んあっ

明人くん…

ぶぶぶ

ごめんなぞら…

んあおあッ

私は先輩のおちんぽに  
逆らえませんでした…

ん…♡

ビク♡  
ビク♡

アッ♡

はぁ…♡

ビク♡

じろ

アッ♡  
アッ♡

ビク

いやあ…  
さすがにもう  
出ねえわあ

まさか俺が  
絞り尽くされる  
なんてなあ

ようやく俺を  
満足させられたね♪

—で  
どうする？

これで俺達の  
関係は終わりに  
させる？

私は…  
これからも—…

…なんて

聞くまでも  
ないかw



水面月

発行日：2024年6月1日

発行者：カナナ(サークル水面月)

この物語はフィクションです。

18歳未満の購入、閲覧、所持を禁じます

本作品の無断複写・転載・インターネットへの  
アップロードを禁じます。

© 2024 カナナ